

## 活性化モデル商店街の概要

商店街名：瀬戸市商店街連合会構成団体【銀座通り商店街振興組合、末広町商店街振興組合、中央通商店街振興組合、新瀬戸商店街振興組合、品野商店街振興組合、  
効範西部商店街振興組合】、パーティセと店舗会、瀬戸まちづくり株式会社

### ●キャッチフレーズ

地域・地元優しく、観光客には楽しい！安心・便利な商店街！

### ●活性化モデル商店街としてのモデル性

『近隣住民に頼りにされる、安心・安全な地域コミュニティの場としての商店街』と『来街者には「絶対行きたい！」と思わせる商店街』

## ◎商店街の将来ビジョン

市内の中心部及び周辺部にそれぞれの商店街が組織され、瀬戸市商店街連合会となっている。各商店街では、中小企業庁のがんばる商店街 77 選に選定された取組や、一店逸品商品の開発など積極的な活動がなされているものの、平常時の賑わいは依然低調である。

一方、市は、まるっとミュージアムを核として、魅力に満ちた産業観光都市を目指し、賑わいと活力あるまちづくりを展開し、中心市街地では、観光協会等が主催するイベント等により年間 270 万人もの観光客が訪れるものの、中心市街地以外にまで足を伸ばす波及効果は得られにくい状況である。

そこで、点在する各商店街が一体となって、快適で便利な商店街を目指し、近隣からの観光客へも魅力発信し、新たな顧客を創出する。

### 1 安心・安全な商店街

アーケード改修及び LED 化による夜間照明の延長、防犯カメラの設置

### 2 商店街の魅力アップ

【各店舗】ニーズに合った商品開発や魅力発信

【商店街】外部商店主を招いた「商店街魅力アップセミナー」等の開催

### 3 地域に密着した商店街

地域コミュニティの場、季節イベントの拠点としての空き店舗の活用

商店街の強みである「顔の見える関係」を生かした相談支援ネットワーク形成

### 4 キャッシュレス化で便利で楽しい商店街

電子マネー推進と市内商店街回遊促進

## ◎具体的に取組む事業内容

### ○地域経済活性化事業（25 年度～27 年度）

電子マネー推進と回遊促進による商店街魅力UP 事業

### ○地域商店街活性化事業（25 年度～27 年度）（25 年度は国の基金活用）

末広町商店街活性化事業、銀座通り商店街 出会い、支えあい、元気になるまちづくり事業

### ○安心安全まちづくり緊急対策事業（25 年度）（国の基金を併用）

末広町商店街アーケード大改修工事、銀座通り商店街アーケード大改修工事